



桜だより

伊丹市立桜台小学校
校長 日外 亮

このようなバケツを運動場で見かけたことはありますでしょうか。子どもたちが進んで小石を拾ってくれて、約2週間で13.8kgにもなりました。桜台小学校には、温かい心を持った子どもが多いと感じています。

続いて、「約1週間で空のバケツを一杯にする」という新たなミッションにも挑みましたが、こちらは残念ながら失敗に終わってしまいました。しかし、運動場の小石はかなり減りました。運動場で転んでも、けがをする人が少なくなるのではと思います。またバケツを運動場に置いておきますので、保護者の皆様もご協力よろしくお願いいたします。

長期にわたっての、太陽光パネル設置工事がようやく終わりました。

正面玄関を入って右手側には、大型モニターが設置してあります。このモニターには、太陽光発電システムの情報が表示されています。天気の良い日には、発電量のグラフが、ぐんぐん伸びていく様子がよく分かります。今後、子どもたちの環境学習等にも役立てていきます。



3月12日(水)



さて、6年生の卒業まで、あと1週間となりました。体育館では、卒業式の練習が始まっています。

それに向けて、事前に5年生が会場設営のため、体育館のシート敷きや椅子並べなどの準備を一生懸命進めてくれました。作業の様子を見てみると、「来年は、自分たちが最高学年になる」という気持ちが少しずつ芽生えてきたように思います。

先生方の指導にも熱が入ってきました。練習を重ねるにつれて、6年生の表情も引き締まってきました。

6年間の集大成が卒業式です。小学校生活の最後の日となります。友達や先生方と一緒に過ごせるのも最後。後悔のないように、やり切ってもらいたいです。みんなで気持ちを1つに、最高の卒業式にしましょう！

